

## 質問書様式

別紙

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
----	-------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	項目番号6 8 切削オーバーレイ 基面整正 (t=4cm)	高機能Ⅱ型アスファルト混合物の設計密度、空隙率はいくつを想定されていますでしょうか。 ご教示ください。	質問書D（設計図書に関する質問）の回答日に回答いたします。
2	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	項目番号6 9 アスファルトコンクリート表層工 (t=4cm) (上)	開粒度アスファルト混合物の設計密度はいくつを想定されていますでしょうか。 ご教示ください。	設計密度は設計要領第一集 舗装編 参考資料「2. 半たわみ性舗装設計・施工マニュアル」の各諸基準を満たす形で、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
3	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	項目番号7 4 アスファルトコンクリート遮水性基層工 (t=6cm)	基層用遮水性アスファルト混合物の設計密度はいくつを想定されていますでしょうか。 ご教示ください。	設計密度は特記仕様書2 7－1 3－3 二) の各諸基準を満たす形で、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
4	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	項目番号129～131, 133～136, 138 構造物取壊し工	鉄筋コンクリート及び無筋コンクリートの密度はいくつを想定されていますでしょうか。 ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
5	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	項目番号71 切削オーバーレイ工 アスファルトコンクリート表層工	切削廃材の設計密度はいくつを想定されていますでしょうか。 ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
6	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	特記仕様書27-2-2	衝撃緩衝器具とはクッションドラムと理解しておりますがこのような考え方でよろしいでしょうか。 ご教示ください。	クッションドラム及びそれに類するものを想定しておりますが、実際の施工においては貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
7	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	8-(1) コンクリートC2-1(T1) (下)	コンクリートC2-1(T1)は、「参考積算条件書」の材料価格掲載予定項目に該当します。提出する参考見積書の単価は、コンクリートの材料単価もあわせて提出する必要がありますでしょうか。ご教示願います。	提出する参考見積書の単価にはコンクリートの材料単価もあわせて提出してください。
8	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	12-(13)監視員通路工 監視員通路工A(昼夜) (上)	監視員通路工の堅壁付円形水路は、「参考積算条件書」の材料価格掲載予定項目に該当します。提出する参考見積書の単価は、円形水路の材料単価もあわせて提出する必要がありますでしょうか。ご教示願います。	提出する参考見積書の単価には円形水路の材料単価もあわせて提出してください。
9	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P.32 27-13-5 試験舗装	試験舗装の費用は、混合物の種類ごとに、上下線で1回ずつ昼施工で行うのでしょうか？また、試験舗装が1回の場合、上り線と下り線のうち、どちらの単価項目に費用は含まれますでしょうか。ご教示願います。	試験舗装は、上下線の区別無く混合物の種類ごとに昼に1回行うことを想定しております。費用の計上先については上り線に計上してください。
10	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P.42 27-20-1 交通規制工 対面通行規制 種別	対面通行規制で使用する「仮設移動式鋼製防護柵」「衝撃緩和器具」の形状および1基当りの重量についてご教示願います。	仮設移動式鋼製防護柵の形状はスカート部を有する防護柵形状であり、1基当たりの寸法はH＝675mm、W＝500mm、L＝3990mmです。その重量は約170kg/基であり、8基を4tユニックに積載可能です。衝撃緩和器具については、クッションドラム及びそれに類するものを想定しておりますが、実際の施工においては貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
11	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P.51 27-26-2 仮設非常駐車帯工 種別	「仮設防護柵及び衝撃緩衝器具」は、27-20交通規制工の「仮設移動式鋼製防護柵及び衝撃緩和器具」と同一と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書2 7－2 6－2 種別に示すとおり、同一のものとなります。
12	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛対照表参考内訳書 仮設材の運搬費(1) 【仮設非常駐車帯工】	仮設材の運搬費として、仮設非常駐車帯工の仮設防護柵が対象となっていますが、交通規制工の仮設防護柵は割掛の対象に含まれないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	交通規制工の仮設防護柵は割掛の対象に含みます。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
13	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	様式5 参考見積書(諸経費)	金抜き設計書では、諸経費①は見積対象になっていませんが、様式4、5 参考見積書(工事)のエクセルのシートに、諸経費のシートが含まれています。本工事では、提出する必要はないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	その通りお考え下さい。
14	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P.51 27-25-4 対面通行用中央分離帯改良工	規格・仕様は、舗装厚20cmと記載があるが、表層・基層・安定処理路盤は、それぞれ何cmになるのか、舗装の仕様をご教示願います。	規格・仕様は、「舗装厚が30cm以下」とお考え下さい。なお、設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

## 質問書様式

別紙

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
15	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 27, 28 27-11 内装工 シート内装工A(昼夜) (上)	27-11-1 種別の備考に、「シートは堅壁付円形水路をトンネル内へ搬入する前に貼っておくこと」とあります。夜間作業は、どのような作業が想定されているか、ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
16	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 50 27-25-3 対面通行用中央分離帯改良工	27-25-3 施工に記載されている施工内容のうち、「撤去及び原形復旧」と記載のある項目は、道路付属物等の復旧として、すべての費用をA2、B2に含まれると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	既設構造物の撤去費用および対面通行規制を行うための仮設道路付属物の設置費用を対面通行用中央分離帯改良工A1・B1に計上、設置した仮設道路付属物の撤去および既設構造物の復旧費用は対面通行用中央分離帯改良工A2・B2に計上してください。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
17	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 50 27-25-3 対面通行用中央分離帯改良工	27-25-3 施工に記載されている施工内容のうち、「撤去または防護及び原形復旧」と記載のある項目は、道路付属物等の復旧として、すべての費用をA2、B2に含まれると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	既設構造物の撤去費用および対面通行規制を行うための仮設道路付属物の設置費用を対面通行用中央分離帯改良工A1・B1に計上、設置した仮設道路付属物の撤去および既設構造物の復旧費用は対面通行用中央分離帯改良工A2・B2に計上してください。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
18	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 50 27-25-2 対面通行用中央分離帯改良工	対面通行用中央分離帯改良工の数量は、それぞれ1箇所となっています。上り線施工時、下り線施工時を合わせて複合単価とする考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	対面通行規制時の渡り線は、特記仕様書27-25対面通行用中央分離帯改良工により車線の構築を行い、特記仕様書27-20交通規制工により防護柵及び車線分離標等安全設備の設置を行うことで構築します。なお、上り線施工時・下り線施工時の渡り線の切替については特記仕様書27-20交通規制工によるのみ行います。従って、本単価では車線の構築等の施工のみ行うため複合単価とする必要はありません。
19	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 51 27-25-4 対面通行用中央分離帯改良工	27-25-4 規格・仕様で、対面通行用中央分離帯改良工の施工時間帯区分が「昼間・夜間」ですが、金抜き設計書の単価表では昼間作業と読み取れます。どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	対面通行用中央分離帯改良工の施工時間帯区分は「昼間・夜間」が正となります。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
20	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 40 27-20-1 対面通行規制V×1(設置保守)	設置保守の対象設備が、設計図面85/202及び175/202で異なります。単価表の項目に記載がないため、上下線の施工を複合単価とする考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	その通りお考え下さい。
21	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 40 27-20-1 対面通行規制V×1(撤去保守)	撤去保守の対象設備が、設計図面85/202及び175/202で異なります。単価表の項目に記載がないため、上下線の施工を複合単価とする考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	その通りお考え下さい。
22	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 P. 40 27-20-1 対面通行規制V×1(撤去保守)	対面通行規制V×1(撤去保守)の規制時間が、22時～翌6時となっていますが、金抜き設計書の単価表は昼間施工の表記のため、昼間単価になるのでしょうか。ご教示願います。	規制時間が夜間のため夜単価とお考え下さい。
23	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 (P27) 27-11 内装工 シート内装工A	「シートは堅壁付円形水路をトンネル内へ搬入する前に貼っておくこと。」と記載されております。堅壁付円形水路製作会社に問い合わせたところ、製作工場ではシール貼付作業が可能な作業場所が確保できないと回答がありました。現場付近でシート貼付可能な作業ヤードを受注者で準備するのでしょうか。	内装シートは麻績 I C内ブラにて貼り付けることを想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
24	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 (P27) 27-11 内装工 シート内装工A	現場付近でシート貼付可能な作業ヤードを受注者で準備した場合、作業ヤードの使用料については、設計変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	内装シートは麻績 I C内ブラにて貼り付けることを想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
25	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 (P27) 27-11 内装工 シート内装工A	現場付近の作業ヤードでシートを貼付作業を行う場合、作業ヤードからトンネル内へ運搬する費用については、設計変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	内装シートは麻績 I C内ブラにて貼り付けることを想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
26	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書 (P2) 5-1 工事用地等に関する事項	①麻績IC、②更埴IC作業基地では、記載内容以外の作業（堅壁付円形水路へのシール貼り等）で使用はできません。	①麻績ICで堅壁付円形水路へシールを貼り付けることとします。特記仕様書5-1に記載のある事項以外の用途では使用できません。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
----	-------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
27	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	設計図（インバート補強工編） 29/202監視員通路・監査廊工図(6), 36/202監視員通路・監査廊工図(13)	シートと堅壁付円形水路の施工用インサートが干渉しておりますが、施工後の処理はどのようにお考えでしょうか。 水路据付後インサート部のシートを補修か、補修は不要か。もしくは施工用インサート位置を変更するか、ご教示ください。	インサート部分のシート補修は不要です。
28	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書（P58） 29 割掛対象票の項目に示す工事の内容	有料道路料金費の算出方法は、対象区間の税込み有料道路料金にETCマイレージポイントを1ポイント＝1円で割引した後に、税抜きの有料道路料金を算出していると考えてよろしいでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
29	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	金抜設計書（P18） 番号211 仮設非常駐車帯工の数量、 設計図（対面通行用中央分離帯改良工編） 27/54, 49/54 非常駐車帯詳細図	仮設防護柵（設置・撤去）の仕様をご教示願います。	仮設防護柵についてはキャスター付き 防護柵設置基準A種相当 材質 鋼製 J I S S S 4 0 0、S S 4 9 0 相当の仕様を想定しております。
30	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	金抜設計書（P18） 番号211 仮設非常駐車帯工の数量、 設計図（対面通行用中央分離帯改良工編） 27/54, 49/54 非常駐車帯詳細図	仮設防護柵（設置・撤去）11基とありますが、9基ではないでしょうか。	仮設防護柵9基及び衝撃緩衝器具4基の13基の移動を想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
31	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	金抜設計書（P18） 番号211 仮設非常駐車帯工の数量、 設計図（対面通行用中央分離帯改良工編） 27/54, 49/54 非常駐車帯詳細図	仮設防護柵（移動）11基とありますが、9基ではないでしょうか。	仮設防護柵9基及び衝撃緩衝器具4基の13基の移動を想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
32	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書（P51） 27-25-4 仮設ガードレールについて	規格・仕様にガードレールSA種（購入品）と記載がありますが、置き式ガードレールの注文製作品でしょうか。	置き式ガードレール及びそれに類するものの購入品を想定しております。費用については貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
33	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書（P2） 6 自工区外盛土場に関する事項	特記仕様書に更埴IC（外ブラ）作業基地への盛土可能量は1,000m3と記載がありますが、構造物掘削だけでも、普通部Aで3,932m3、普通部Bで14,057m3と盛土可能量以上の土砂搬出が見込まれています。自工区外盛土場の盛土可能量（1,000m3）を超過する土砂の扱いに関しては、受注者と契約後の協議と考えてよろしいでしょうか。	別途工事にて捨土運搬を計画しておりますが、盛土可能量超過する場合は監督員と受注者で別途協議するものとします。
34	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	工種全般（昼夜）施工について	昼夜間施工におきまして連続作業または昼間施工時間、夜間施工時間が規制されているのか、または施工者判断となるのかご教授下さい。	昼夜連続規制における作業時間の定めはありません。貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
35	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削普通部A（昼夜）（上） 〃 普通部B（昼夜）（上） 〃 普通部A（昼夜）（下） 〃 普通部B（昼夜）（下）	構造物掘削で捨土量が17,989m3あります。 更埴ICで1,000m3、麻績IC処分（麻績IC～安曇野IC大型トラック3237台割掛対象表参考資料）と記載されておりますが、更埴IC、麻績IC、2箇所を処分場所として考えてよろしいでしょうか。 処理容量不足の場合、特記仕様書6－1－2 自工区外盛土場の共同使用と記載されておりますが、自工区外盛土場がどちらの所在地になるのか、または別工事で2箇所ICから捨土運搬があるのかご教授下さい。	処分場所につきましては、更埴ICを想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。 なお、別途工事にて捨土運搬を計画しておりますが、処理容量不足の場合は監督員と受注者で別途協議するものとします。
36	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	工種全般施工について	対面通行規制を伴う下り線坑内での工事における、工事用車両の導線についてご教示ください。下記のいずれでしょうか。 A. 起点側からのみ坑内へ進入し、終点側から高速道路へ退出する B. 起点側からも、終点側からも、進入・退出が可能 C. その他	工事車両の導線は「A」を想定しております。
37	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	工種全般における、交通規制状況について	見積条件として、各単価項目における交通規制状況をご教示ください。 工事工程表（概略工程表）と、設計図（インバート補強工編）施工手順図 194～202/202 のSTEPが一致しておらず、各工種施工時の規制状況が不明でした。規制無し、車線規制、昼夜連続車線規制、全面通行止め（対面通行規制）でお示し願います。	車線規制、昼夜連続車線規制に関しては、特記仕様書8-1 作業期間の条件を満たす形で貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 対面通行規制についてはR9年8月中旬～11月21日まで、R10年5月上旬～8月上旬まで、R10年8月中旬～11月21日までを想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
38	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	項目番号 5 - ( 3)集水ますType Lについて	特記仕様書 27-4-1 集水ますの種別 には、Type Lは、「集水ます及びふた（工場製コンクリート製品）」とありますが、下記のいずれでしょうか。 ・集水ますとふた、ともに工場製 ・ふたのみが工場製	集水ますとふた、ともに工場製を想定しております。
39	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削について	特記仕様書 27-3-2 施工には、イ) トンネルインバート施工に伴う掘削作業において縦断方向の最大掘削延長は、約30mを最大施工延長とする。 とありますが、30m掘削した区間とは別の区間を同時に掘削することは可能でしょうか。可能な場合、それぞれの区間の離隔について制限があればご教示ください。	離隔に関して制限は設けておりませんが、車両の離合等、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
40	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削について	特記仕様書 27-3-2 施工には、イ) トンネルインバート施工に伴う掘削作業において縦断方向の最大掘削延長は、約30mを最大施工延長とする。 とありますが、この区間のコンクリート打設後、どの程度の強度発現後に隣接区間を掘削可能でしょうか。	コンクリート打設後、隣接区間掘削を開始可能です。ただし、隣接区間掘削による内空変位の発生や掘削の段取り等（打設箇所への重機の移動）による打設したインバートへの影響に留意しつつ貴社の施工計画を立案してください。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
41	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削について	特記仕様書 27-3-2 施工には、ロ) 覆工受台施工に伴う掘削作業において、目地部（目地を中心として縦断方向に4mの範囲）の施工を行う。目地部間の施工は、目地部の受台コンクリートが所定の強度に達した後発現した後に目地間部分を掘削するものとする。 とありますが、「所定の強度」について、具体的な強度をご教示ください。	コンクリート打設後、目地間部分の掘削が可能です。ただし、目地間部分の掘削による内空変位の発生に留意しつつ貴社の施工計画を立案してください。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
42	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	見積対象項目のうち（昼夜）の記載のあるもの	特記8-2には「本特記仕様書27-2に示す昼夜連続作業及び夜間作業とした項目」とありますが、特記27-2では（昼夜）は”昼夜の施工を伴う作業”とあります。（昼夜）は昼夜連続作業と考えてよいか、ご教示ください。	その通りお考え下さい。
43	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	見積対象項目のうち（昼夜）の記載のあるもの	昼間の作業時間帯、及び夜間の作業時間帯について、ご教示ください。	昼夜の作業時間帯の定めはありません。貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
44	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削 普通部A（昼夜）（上） 構造物掘削 普通部A（昼夜）（下）	設計書（金抜）と図面（14/202、103/202）で掘削及び埋戻しの数量が異なります。どちらを正とすればよいか、ご教示ください。 埋戻し材は図面では購入材とありますが、特記27-7で規定されているC40でよいか、ご教示ください。	構造物掘削の数量について、設計書（金抜）と図面で一致しています。 埋戻しに関してはインバート埋戻し工で計上されており、材料については特記仕様書27-7-2に示す通りJIS A 5001（道路用碎石）クラッシャーランC-40に適合する購入材とお考え下さい。
45	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削 普通部A（昼夜）（上） 構造物掘削 普通部A（昼夜）（下）	購入材の運搬についてご教示ください。 1）更埴IC（外ブ）作業基地に搬入して仮置きをし、埋戻し施工時に当方で運搬してくるのか、 2）購入先の業者が高速道路を利用して現場まで運搬してくるのか どちらで考えればよいでしょうか。 また、上記のいずれにしても高速道路の利用料金が設計書には含まれていないので、設計変更対応になるのか、ご教示ください。	特記仕様書27-7インバート埋戻し工における購入材の運搬方法に関しては、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 運搬に要する高速道路料金に関しては貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
46	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削 普通部A（昼夜）（上） 構造物掘削 普通部A（昼夜）（下）	更埴ICから更埴IC（外ブ）作業基地までの運搬距離について、ご教示ください。 また、上り線の施工時には、安曇野インターでUターンすることになりますが、転回場の指示がありません。工事用車両が転回する場所をご指示願います。	運搬経路及び転回場については工事用道路として指定いたします。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
47	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	用排水溝 D s-S t ϕ 0. 2 0 (A) (昼夜) (下) 集水ます T y p e L (昼夜) (上) 集水ます T y p e M (昼夜) (上) 集水ます T y p e L (昼夜) (下) 集水ます T y p e J-1 (昼夜) (下)	円形水路及び集水ます（購入材）の運搬についてご教示ください。 1）更埴IC（外ヅラ）作業基地に搬入して仮置きをし、埋戻し施工時に当方で運搬してくるのか、 2）購入先の業者が高速道路を利用して現場まで運搬してくるのか どちらで考えればよいでしょうか。 また、上記のいずれにしても高速道路の利用料金が設計書には含まれていないので、設計変更対応になるのか、ご教示ください。	運搬方法に関しては、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。 運搬に要する高速道路料金に関しては貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
48	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	路盤排水工 横断排水工C1 (昼夜) (上)	排水工接続部は未撤去の覆工の中ですが、接続部の研り出しも含むと考えてよいのか、ご教示ください。 また、既設の裏面排水工、ジョイントボックスはそのまま使用できるか、ご教示ください。	研り出しまでは想定しておりません。 既設の裏面排水工、ジョイントボックスについては使用可能とお考え下さい。
49	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	監視員通路工 ハンドレール撤去 (昼夜) (上) 監視員通路工 ハンドレール撤去 (昼夜) (下) ハンドホール工 既設ハンドホール撤去A (昼夜) (上) ハンドホール工 既設ハンドホール撤去A (昼夜) (下) ハンドホール工 既設ハンドホール撤去撤去B (昼夜) (下) トンネル部管路付帯工 受方式支持金具 (撤去) (昼夜) (上) トンネル部管路付帯工 受方式支持金具 (撤去) (昼夜) (下)	特記16-1には、発注者に引き渡すものが記載されており、特記19-1には、建設副産物として活用するものが記載されています。 左記に記載した単価表の撤去物は、両方の対象になっています。 どちらで計上すればよいのか、ご教示ください。	発注者に引き渡すものとしてお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
50	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工 (上) 汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工 (下)	処理設備の設置場所はどこを想定しているか、ご教示ください。また、導水延長についてご教示ください。	処理設備の設置場所は掘削箇所の近傍を想定しておりますが、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
51	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	汚濁水処理工 汚濁水処理工（運転）A (上) 汚濁水処理工 汚濁水処理工（運転）A (下)	処理設備の運転時間は24hr /日と考えてよいのか、ご教示ください。	その通りお考え下さい。
52	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	切削オーバーレイ工 アスファルトコンクリート表層工（t = 4 cm）（上） 切削オーバーレイ工 アスファルトコンクリート表層工（t = 4 cm）（下）	切削材の運搬・処分は含むと考えてよいのか、ご教示ください。	その通りお考え下さい。
53	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	路面標示工 路面標示消去A2 (上) 路面標示工 路面標示消去A3 (上) 路面標示工 路面標示消去A2 (下) 路面標示工 路面標示消去A3 (下)	路面標示抹消用塗料（黒）（灰色）の材料種別（水性、熔融型）についてご教示ください。	材料仕様として加熱ペイント式を想定しております。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
54	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しT y p e A (昼夜) (上) 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しT y p e B (昼夜) (上) 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しT y p e A (昼夜) (下) 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しT y p e B (昼夜) (下)	昼間施工、夜間施工の数量は同じと考えてよいのか、ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき数量を計上してください。

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
----	-------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
55	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	対面通行用中央分離帯改良工 A 1 対面通行用中央分離帯改良工 A 2 対面通行用中央分離帯改良工 B 1 対面通行用中央分離帯改良工 B 2 対面通行用中央分離帯改良工 C 1	内訳項目及び内訳数量についてご教示ください。 また、設計図面をご提示ください。	設計図面については交付図書「設計図（対面通行用中央分離帯改良工編）」に示すとおりです。 内訳項目については特記仕様書27-25-2種別に示すとおりです。 内訳数量については以下のとおりです。 対面通行用中央分離帯改良工 A 1・A 2は図面番号1、3、4、6、10～15、23～25、28、30、31、33、37～42に示すとおりです。 対面通行用中央分離帯改良工 B 1・B 2は図面番号2、5、7、16～22、29、32、43～48に示すとおりです。 対面通行用中央分離帯改良工 C 1は図面番号53～54に示すとおりです。 図面番号8、9、26、35、36については対面通行用中央分離帯改良工A 1・A 2・B 1、B 2、C 1共通の図面となります。
56	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	仮設非常駐車帯工 仮設防護柵（設置・撤去） 仮設非常駐車帯工 仮設防護柵（移動）	「設計書（金抜）」の数量はともに11基になっていますが、設計図（対面通行用中央分離帯改良工編）27・49/54の「トンネル坑口部非常駐車帯仮設防護柵設置平面図」は13基になっています。 どちらを正と考えればよいか、ご教示ください。	仮設防護柵9基及び衝撃緩衝器具4基の13基の移動を想定しております。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
57	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	仮設非常駐車帯工 仮設防護柵（移動）	特記27-26-3のハ) ②④⑥に「設計図書に示す位置へ移動」とありますが、該当する設計図書をご教示ください。	該当する設計図書は図面（85/202～87/202及び175/202～177/202）となります。
58	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削 普通部A（昼夜）（上） 構造物掘削 普通部A（昼夜）（下）	特記-6に記載の更埴IC（外ゲラ）作業基地は、夜間も使用できるのか、作業可能時間について、ご教示ください。	夜間も使用可能とお考え下さい。
59	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	コンクリート C 2-1（T 2）（上） コンクリート C 1-1（上） コンクリート C 2-1（T 1）（下） コンクリート C 2-1（T 2）（下） コンクリート C 1-1（下）	コンクリートは無筋コンクリートと考えてよいか、ご教示ください。 鉄筋がある場合、数量、配筋図等をご提示ください。	無筋コンクリートとお考え下さい。
60	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	休日作業について	各作業について、見積もりは、休日作業が無いものとして提出するものと考えてよろしいでしょうか。	作業については特記仕様書25 週休2日工事に示すとおり、週休2日を達成するよう計画ください。貴社の施工計画に基づき、休日作業が発生する場合は必要と思われる費用を計上してください。
61	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	切削オーバーレイ工 アスファルトコンクリート表層工（t＝4cm）（上） 切削オーバーレイ工 アスファルトコンクリート表層工（t＝4cm）（下）	走行側・追越側の表層工と走行側の切削を含むと考えてよいか、ご教示ください。	表層工につきましてはその通りお考え下さい。 切削に関しては、上りは追越、下りは走行を想定していますが、貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
62	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しType A（昼夜）（上） 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しType B（昼夜）（上） 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しType A（昼夜）（下） 構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊しType B（昼夜）（下）	特記19-1には「アスファルト・コンクリート塊は明科建材が処理施設（受入時間：7：30～17：00）」とありますが、左記単価表に係る割掛は割掛対象表参考内訳書では「有料道路料金費（廃棄物：Co設）」であり、（上）も（下）も昼夜に拘らず同一の条件になっており、整合が取れません。昼間の下り線施工の場合は適合すると思われますが、その他は適合しないと思われます。今回はこの条件で計上し、設計変更協議で対応すると思われるよいか、ご教示ください。	特記仕様書27-19-1に示す通り、夜間に取り壊した発生材は仮置き場で仮置きし、昼間に廃材処理する計画としています。
63	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	交通保安要員 交通監視員 C1 C2 D1 D2 2交代区間と E1 E2 E3 F1 F2 F3 H1 H2 H3 J1 J2 J3 3交代区間について	24時間施工となるC1 C2 D1 D2 2交代区間は3交代区間と同じ計上になるのではございませんでしょうか。ご教授お願いします。	質問書D（設計図書に関する質問）の回答日に回答いたします。
64	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	工事用電力	工事用電源確保に際して高速道路内の既存電柱から引き込みが可能になるのか、または電源車手配となるのかご教授お願いします。	工事用電源については電気室からの無償供給を想定しております。

件名	長野自動車道 明科トンネル補強工事				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
65	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	工事用電力	電気使用機械が汚濁水処理 3 m3等で低圧電力契約となると思われますが予定契約電力についてご教授お願いします。	工事用電源については電気室からの無償供給を想定しております。
66	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	交通規制工 対面通行規制 V×1（設置保守） V×1（撤去保守）	設置保守、撤去保守に関して規制材料の計上に際し保守（交換）頻度についてご教授お願いします。	貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
67	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	トンネル部保護土工 撤去（昼夜）（上） トンネル部保護土工 保護土工（昼夜）（上） トンネル部保護土工 撤去（昼夜）（下） トンネル部保護土工 保護土工（昼夜）（下）	左記単価表に係る割掛は、割掛対象表参考内訳書では「有料道路料金費（廃棄及び再利用：土砂）」であり、区間が”麻績IC～安曇野IC間”、引渡し場所が”5. 工事用地等に関する事項”になっています。引渡し場所は更埴IC（外ブラ）作業基地なので、区間は”更埴IC～安曇野IC間”の間違いと思われます。修正してよいか、ご教示ください。	土砂の引き渡し場所は麻績IC（内ブラ作業基地）が正となります。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
68	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	構造物掘削 普通部A（昼夜）（上） 構造物掘削 普通部A（昼夜）（下）	左記単価表に係る割掛は、割掛対象表参考内訳書では「有料道路料金費（流用土）」であり、区間が”麻績IC～安曇野IC間”、引渡し場所が”5. 工事用地等に関する事項”になっています。引渡し場所は更埴IC（外ブラ）作業基地なので、区間は”更埴IC～安曇野IC間”の間違いと思われます。修正してよいか、ご教示ください。	割掛対象表参考内訳書における「有料道路料金費（流用土）」の区間は”更埴IC～安曇野IC間”が正となります。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
69	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	コンクリート C2-1（T2）（上） コンクリート C1-1（上） コンクリート C2-1（T1）（下） コンクリート C2-1（T2）（下） コンクリート C1-1（下）	「参考積算条件書（その1）」には、左記単価表の材料費は公表されるが”有料道路料金費は含まない”旨が記載されています。単価表には有料道路料金費も含む、と考えてよいか、ご教示ください。	その通りお考え下さい。
70	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛工事 仮設材等運搬費	仮設防護柵 4 m重量が図面・特記仕様書に記載されておられません。 H形鋼土台の防護柵相当品の重量計上でよろしいかご教授お願いします。	仮設防護柵についてはキャスター付き 防護柵設置基準A種相当材質 鋼製JIS S S 4 0 0、S S 4 9 0相当の仕様を想定しております。
71	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛工事 有料道路料金費	特記仕様書5. 工事用地等に関する事項において土砂、発生材及び撤去材の一時置き場は更埴IC（外ブラ）と記載されておりますが割掛対象参考資料では「麻績IC～安曇野IC」と記載されております。 更埴ICから麻績IC間に発生材及び撤去材を再度移動するのでしょうか。 その場合、高速道路料金は受注者持ちになるのかご教授お願いします。	土砂、発生材及び撤去材は更埴IC（外ブラ）に直接搬入となります。なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
72	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛工事 有料道路料金費	渡り線施工前（令和9年5月）上り車線施工時は麻績IC資材置場まで残土、産廃を運搬するために1度安曇野ICまで行った後、Uターン後、麻績IC資材置場に向かう必要がありますが安曇野IC～麻績IC間の有料道路料金はその割掛工事が有料道路料金項目に該当されますかご教授お願いします。	「有料道路料金費 廃棄物：AS殻」、「有料道路料金費 廃棄物：Co殻」にそれぞれ該当します。
73	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛工事 仮設備工事費 ストラット工	割掛対象参考資料にて「現場への運搬」と記載されておりますが運搬距離は何kmとなりますかご教授お願いします。	貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。
74	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	割掛工事 雑工事 目地材	即開通路線で半永久的な資材扱いと推測されアスファルト部材と同様のご指定品がございますかご教授お願いします。	指定品はございません。貴社の施工計画に基づき、必要と思われる費用を計上してください。